

ハイグリッドフェンスF型

取付説明書 ー傾斜地ー

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないで下さい。

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従って下さい。
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡し下さい。
- 支柱の水抜き穴はモルタル等で塞がないで下さい。

■使用上のご注意

- 製品の破損などによる身体の損傷等の危険がありますので、以下の使い方を守って下さい。
- フェンスを揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないで下さい。
- フェンスに雨具・洗濯物・布団等を載せないで下さい。

■梱包明細書

①傾斜コーナー金具セット

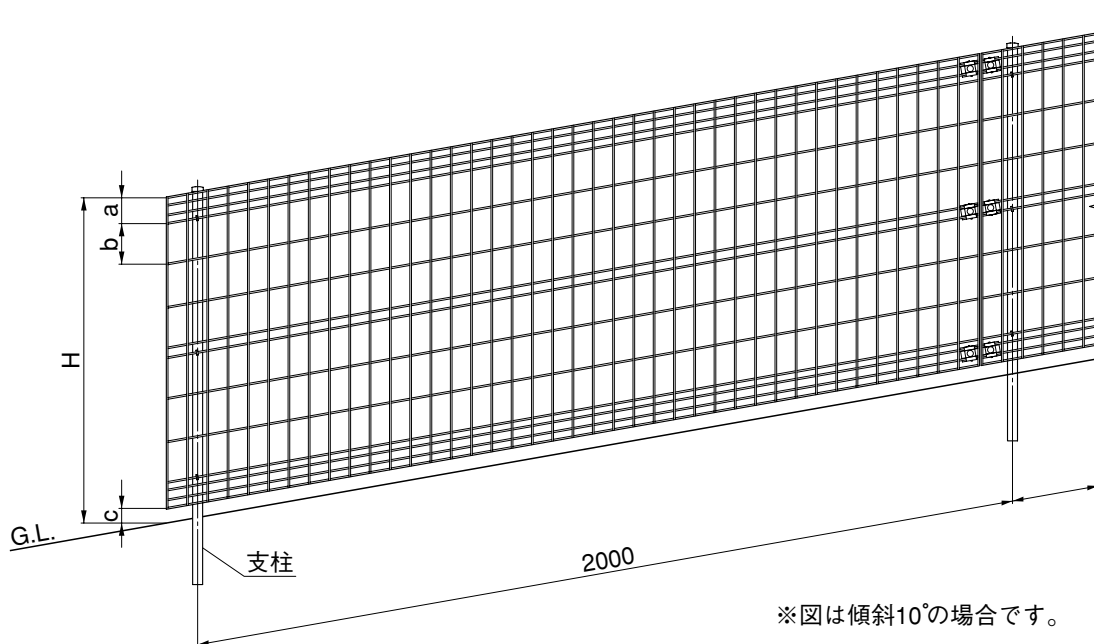
名 称	員 数
① 傾斜コーナー金具	3
② ストレート継手B	6
③ M8×20 角根ボルト	6
④ M8用 六角ナット	6
⑤ M8用 平座金	6

②傾斜地アダプターセット

名 称	員 数
⑥ 傾斜アダプター	2
⑦ M8×75 六角ボルト	2
④ M8用 六角ナット	2
⑤ M8用 平座金	4

1. 姿図および基本寸法

1-1 2.5°～10°の場合

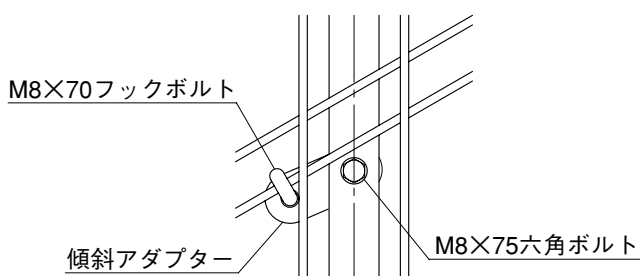
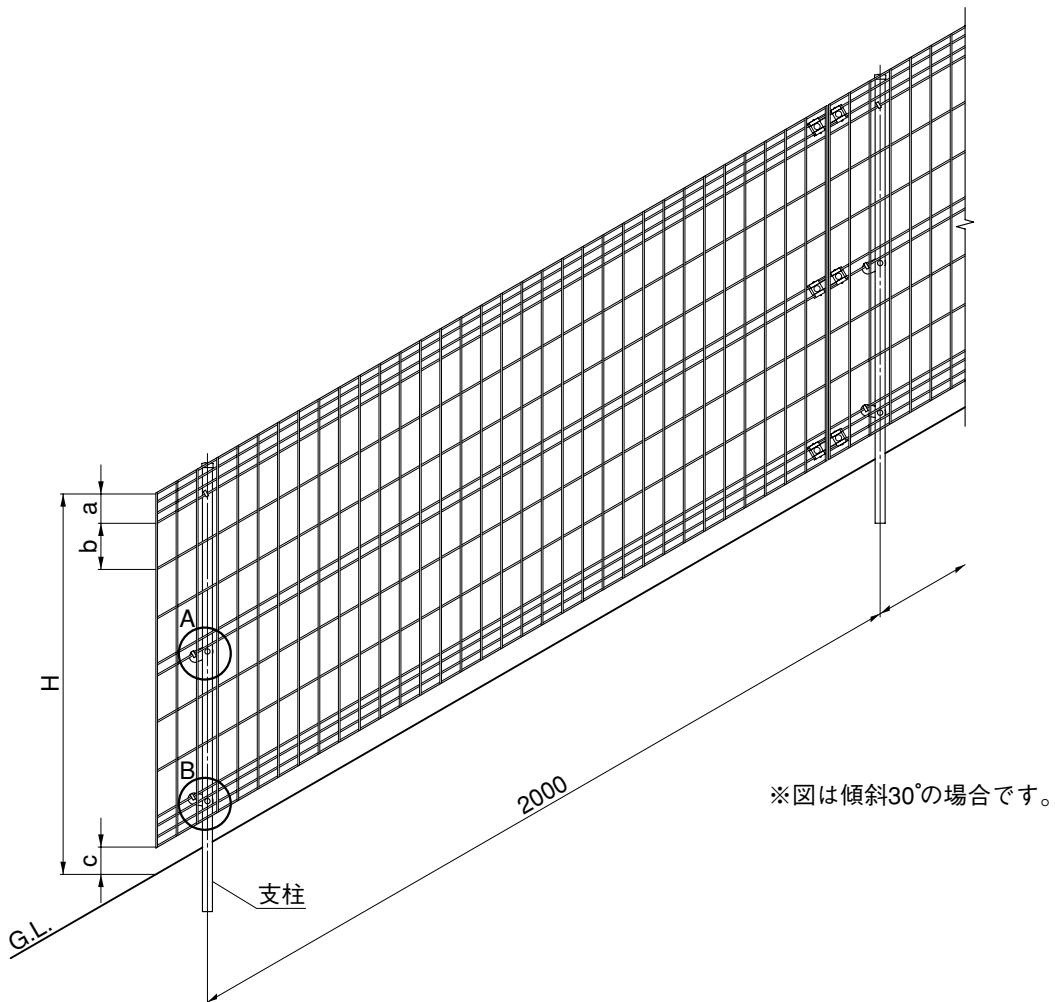


<注意>

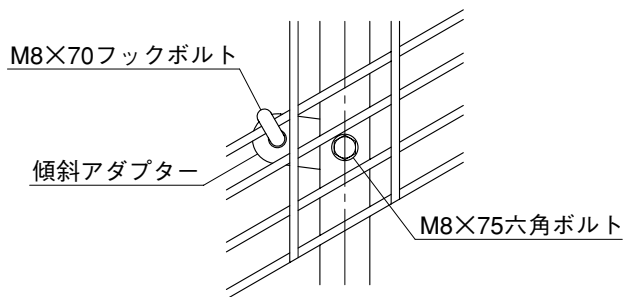
- H, a, b, c寸法は、平地用とは多少異なります。

1.つづき

1-2 12.5°~35°の場合



A部詳細図



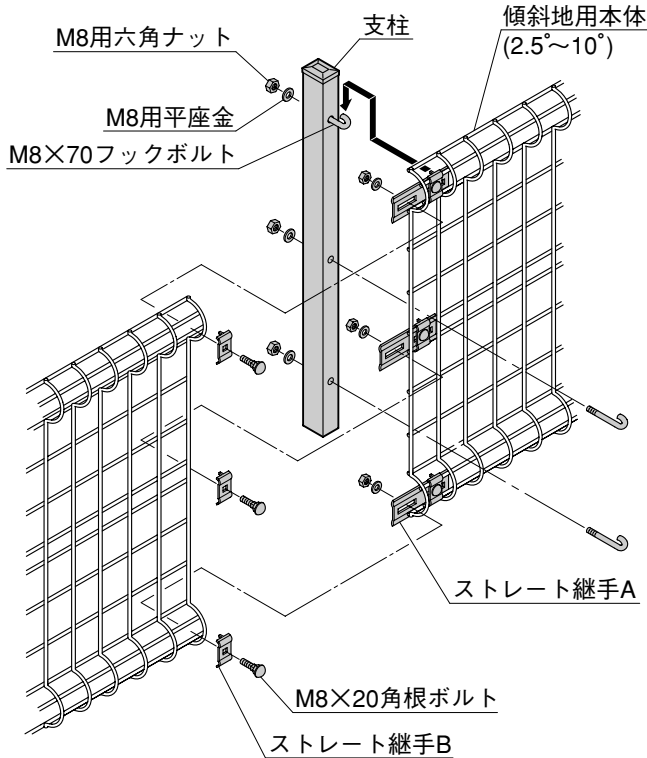
B部詳細図

<注意>

- H, a, b, c 寸法は、平地用とは多少異なります。

2. 傾斜本体の取付け

2-1 2.5°～10°の場合

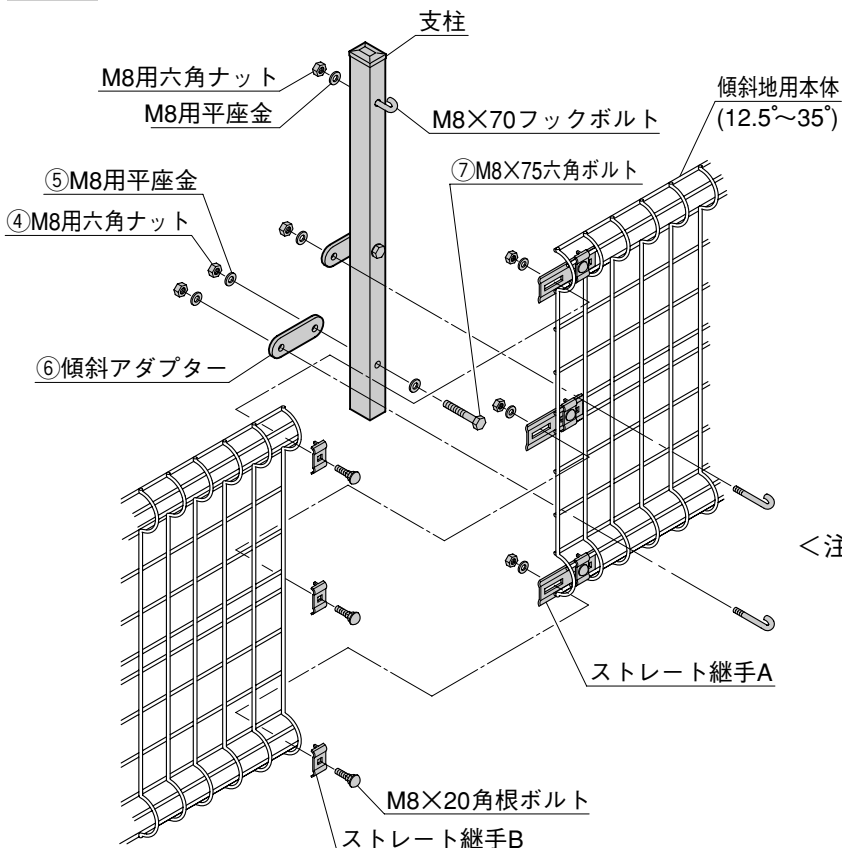


- ① 傾斜角度が2.5°～10°のときは、レベル用の部品がそのまま使えます。
- ② 支柱をたてレベル・通りを出し、コンクリートを埋め戻して下さい。支柱がぐらつかないように完全にコンクリートを硬化させて下さい。
- ③ 最上段のフックボルトを支柱に仮止めして下さい。このとき、裏側のナットを締めすぎないように注意して下さい。
- ④ 仮止めたフックボルトに本体を引っ掛けて下さい。このとき、本体にストレート継手を取付けておくと施工しやすくなります。同時に、となり合った本体をストレート継手で取付けていって下さい。

<注意>

- 支柱とストレート継手までの距離は、75mm～250mm程度として下さい。ストレート継手が支柱に近すぎると、支柱に干渉して取付けができません。
- ⑤ 2,3段目のフックボルトを取付けて下さい。
 - ⑥ すべてのボルト、ナットを完全に締め付けて下さい。

2-2 12.5°～35°の場合

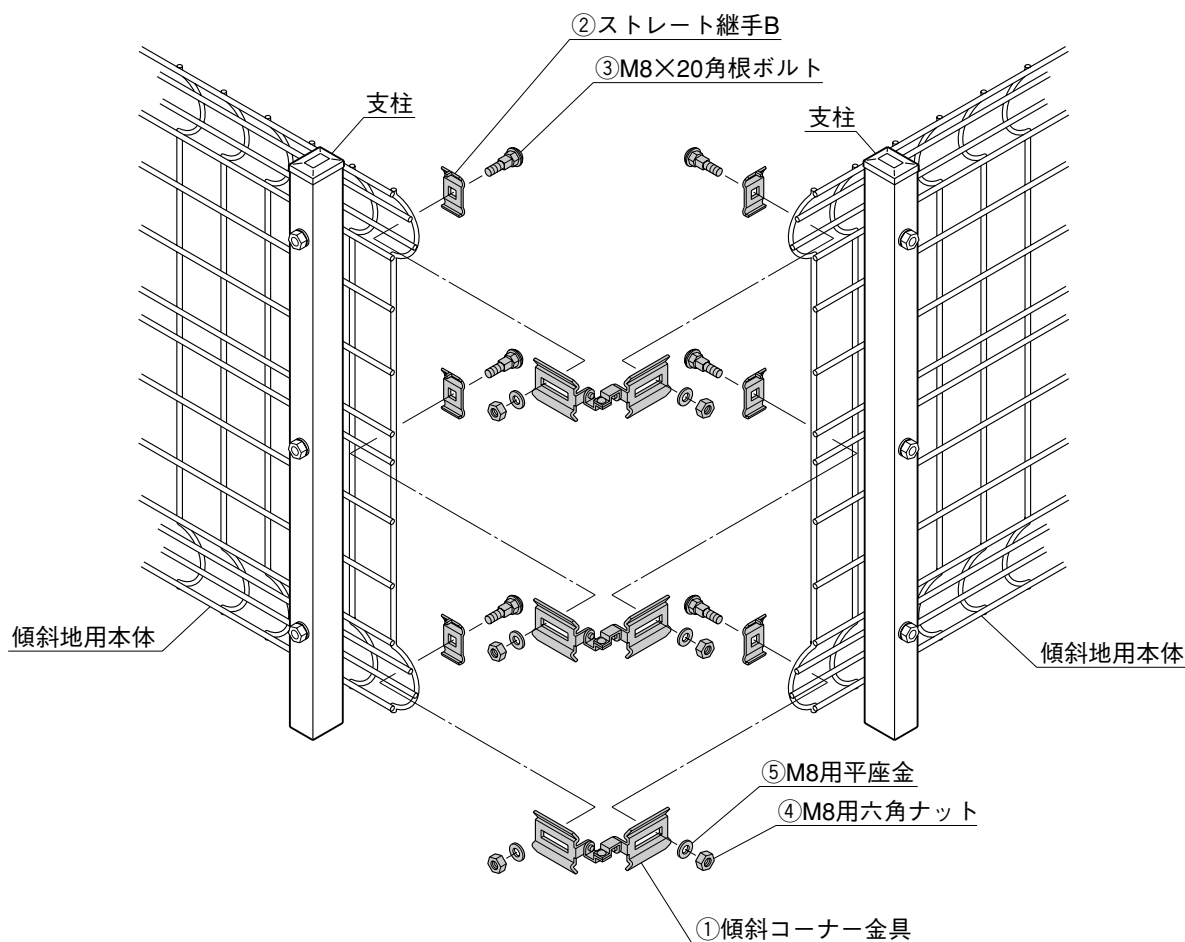


- ① 傾斜角度が12.5°～35°のときは、支柱のフックボルトを通す穴と本体の横線にズレが生じますので傾斜アダプターを使用して下さい。
- ② 支柱をたてレベル・通りを出し、コンクリートを埋め戻して下さい。支柱がぐらつかないように完全にコンクリートを硬化させて下さい。
- ③ 最上段のフックボルトおよび、2,3段目の穴に傾斜アダプターをM8×75六角ボルトで仮止めして下さい。
- ④ 仮止めたフックボルトに本体を引っ掛けて下さい。このとき、本体にストレート継手を取付けておくと施工しやすくなります。同時に、となり合った本体をストレート継手で取付けていって下さい。

<注意>

- 支柱とストレート継手までの距離は、75mm～250mm程度として下さい。ストレート継手が支柱に近すぎると、支柱に干渉して取付けができません。
- ⑤ 2,3段目のフックボルトを傾斜アダプターを使って取付けて下さい。
 - ⑥ すべてのボルト、ナットを完全に締め付けて下さい。

3.傾斜地のコーナー施工



- ① コーナー部は柱を2本施工してください。
- ② コーナー部には傾斜コーナー金具をお使い下さい。
- ③ 傾斜コーナー金具は、上段,中段,下段ともガタつきがないようにしっかりとボルト,ナットを締め付けて下さい。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。

- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。